

第4回いしかわ並行在来線 金沢以西延伸対策検討会

—事務局説明資料—



前回検討会・パブリックコメントにおけるご意見

前回検討会（8/26）

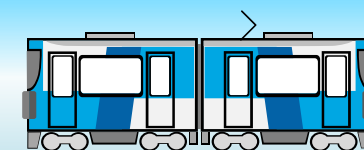
- 新幹線の二次交通として観光客が利用しやすくなるよう、富山・福井の並行在来線会社や地方鉄道、JRと協力して、いろいろな工夫をしていただきたい
- 新幹線との相乗効果をどのように高めていくかという視点が大事
- JR西日本の観光型MaaSとの連携も検討してはどうか
- 駅の無人化が心配であり安心して利用できる駅にしていきたい
- 駅を無人化する場合には駅の活用も考えていただきたい
- 加賀方面に直通する列車の増発を
- 新幹線との乗り継ぎなど、利用者の利便性に配慮したダイヤ設定を

パブリックコメント（10/3～11/2）

寄せられた意見数 22件

- | | | |
|-------------------|-----|-----|
| • 利用促進に関するもの | ・・・ | 11件 |
| • ダイヤなど運行計画に関するもの | ・・・ | 5件 |
| • その他 | ・・・ | 6件 |

ご意見の経営計画への反映について

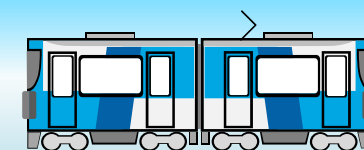


○利用促進に関するもの

<二次交通としての利用促進>

ご意見	経営計画上の記載	頁
<p>【検討会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新幹線の二次交通として観光客が利用しやすくなるよう、富山・福井の並行在来線会社や地方鉄道、J R と協力して、いろいろな工夫をしていただきたい ・新幹線との相乗効果をどのように高めていくかという視点が大事 ・J R 西日本の観光型MaaSとの連携も検討してはどうか <p>【パブコメ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利便性を高め乗客を増やすため他の鉄道事業者との連携も重要 ・観光列車を検討する場合は、イカキングのように全国で話題となるくらい特別なものとしてほしい 	<p>【追加】北陸3県の並行在来線会社の連携</p>	
	<p>広域周遊による観光需要の取り込みを図るため、北陸3県の並行在来線会社が連携した取り組みを推進する。</p> <p>(例) 北陸3県共通フリーきっぷの販売、スタンプラリーの共同実施、富山県の観光列車の北陸3県を跨いだ運行など</p>	P17
	<p>【追加】レール・アンド・サイクルの推進</p>	
	<p>サイクルレインの運行など、鉄道旅行と自転車を組み合わせたレール・アンド・サイクルを推進し、そのための環境整備に努める。</p>	P18
	<p>【追加】MaaSの積極的な活用</p>	
	<p>広域周遊観光を促進するとともに、他の移動手段と組み合わせた利用を促すため、M a a S を積極的に活用し、観光モデルコースの提案やデジタル企画きっぷの販売などを行う。</p>	P18
<p>他の交通事業者や市町の交通施策との連携</p>		
<p>円滑な乗り継ぎのため、他の交通事業者が運行する鉄道や路線バス、市町が運行するコミュニティバス等との連携を図る。</p>	P17	

ご意見の経営計画への反映について



<利便性の向上>

ご意見	経営計画上の記載	頁
<p>【検討会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅の無人化が心配であり、安心して利用できる 駅にしていきたい 	<p>駅の管理体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無人駅の管理・巡回・乗降介助等のため、金沢駅と小松駅から機動的に要員を派遣 ・駅への新たな設備や機器の導入によりサービス水準を維持 (例) 多機能型券売機、運行情報表示装置、監視カメラ、インターホン 	<p>P8 P16</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・駅舎前にスロープを整備するなど、バリアフリー化の推進と、適切な情報提供を ・乗客がボタンで車両のドアを開閉する仕組みの分かりやすい掲示を 	<p>【追加】 駅のバリアフリー化と利用環境の情報提供</p> <p>国の整備方針や駅の利用状況等を踏まえながら、駅のバリアフリー化に努めるとともに、ホームページなどを通じて利用環境の適切な情報提供を行う。</p>	<p>P16</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・「まちのり」(シェアサイクル)の台数や貸出ポートを充実させて利用者の増加を図ってはどうか 	<p>【追加】 沿線のシェアサイクルとの連携</p> <p>沿線のシェアサイクルと連携し、シェアサイクルの利用者に対し、鉄道利用の促進を図る。</p>	<p>P17</p>

多機能型券売機



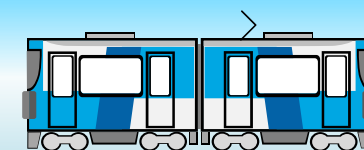
運行情報表示装置



自治体のシェアサイクル



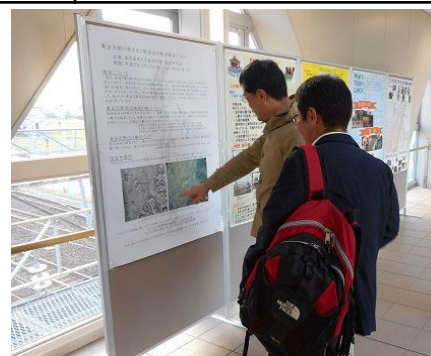
ご意見の経営計画への反映について



<マイレール意識の醸成>

ご意見	経営計画上の記載	頁
<p>【パブコメ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 沿線の学校や公民館、自治会の行事等での鉄道利用を促進し、地域ぐるみで利用して支える意識を高めてほしい 県民に親しんでもらうため、マスコットキャラクターを作成してはどうか I Rへの経営主体の変更をきっかけに、より地域に根ざした利用促進に取り組み、経営の安定化と地域の活性化の両立を図ってほしい 	<p>【追加】地域で支えるサポーター制度の導入</p>	
	<p>個人だけでなく、企業や団体等も含めて、地域でI Rいしかわ鉄道を支えるサポーター制度を新たに導入し、会員アプリ等を通じて積極的な利用の働きかけを行っていく。</p>	P18
	<p>【追加】マスコットキャラクターの制作</p>	
	<p>県民の皆様から親しまれ、愛される鉄道となるよう、マスコットキャラクターを制作し、サポーター制度のPRや、イベント、駅ポスター等で活用する。</p>	P18
	<p>【追加】利用者や沿線住民の参加機会の提供</p>	
	<p>駅舎での美化活動、鉄道イベントへの協力など、利用者や沿線住民の参加の機会を提供し、マイレール意識の醸成を図る。</p>	P19

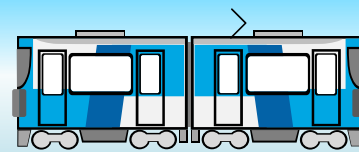
地域住民による展示
(東金沢駅)



地産地消市場の開催
(倶利伽羅駅)



ご意見の経営計画への反映について



<駅を中心としたまちづくり>

ご意見	経営計画上の記載	頁
<p>【検討会】 ・駅を無人化する場合には駅の活用も考えていただきたい</p> <p>【パブコメ】 ・駅の空きスペースの活用事例に工房や、商店、NPO、福祉サロン、診療所の追加</p> <p>・公共施設の移転・新設の際には、駅構内や駅の徒歩圏内への立地を積極的に検討すべき</p>	<p>駅・駅周辺のにぎわいづくり</p> <p>・地域住民等による絵画展や写真展などイベントの開催や地元産品の販売など、駅・駅周辺のにぎわいづくりに取り組む。</p> <p>・沿線市町による駅舎の空きスペースや駅周辺の土地の活用に対して積極的に協力する。 (例)・飲食店や、<u>工房、商店、NPO、福祉サロン、診療所</u>等の誘致</p>	P20
<p>・パークアンドライド駐車場は非常に便利であり、金沢以西の駅でも整備を進めると良い</p>	<p>パークアンドライドの推進</p> <p>沿線市町等によるパークアンドライドの取り組みを促進し、マイカー利用から鉄道利用への転換を図る。</p>	P19

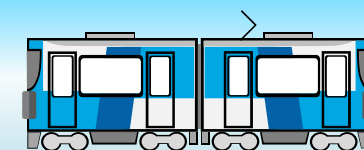
加賀市による
大聖寺駅舎の整備



東金沢駅西口
P&R駐車場
(金沢市)



ご意見の経営計画への反映について



○ダイヤなど運行計画に関するもの

ご意見	経営計画上の記載	頁
<p>【検討会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加賀方面に直通する列車の増発を ・新幹線との乗り継ぎなど、利用者の利便性に配慮したダイヤ設定を <p>【パブコメ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金沢以東区間に比べて列車の本数が少ない金沢以西区間の増便を ・新幹線は日常利用としては使い勝手が悪いので、快速列車を走らせてはどうか ・通勤・通学時間帯などに快速列車を運行して欲しい ・最低30分ごとの運行や発車間隔を統一して欲しい ・新幹線と短時間で乗り継ぎ可能なダイヤを設定して欲しい 	<p>運行計画・利便性の向上等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営が厳しい中でも、普通列車の運行本数は、現行本数を維持することを基本として、今後、IRいしかわ鉄道が具体的なダイヤを検討 ・利用者の利便性の確保を図る観点から、朝夕の通勤・通学者などに配慮したダイヤ編成等に努める ・ダイヤ設定にあたり、新幹線等との乗り継ぎの利便性の確保に配慮 ・金沢以西区間では特急列車の待避が不要となることを活かし、普通列車の到達時間の短縮を図る 	<p>P7 P16</p>

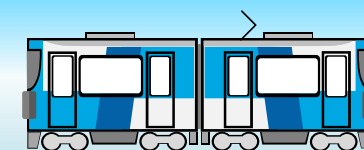
北陸新幹線の車両



IRいしかわ鉄道の車両



ご意見の経営計画への反映について

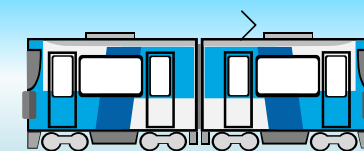


○その他

ご意見	経営計画上の記載	頁
【パブコメ】 ・予防保全に基づくインフラ長寿命化計画の導入による維持管理費用の縮減を図るべき	【追加】予防保全の考え方に基づく、保守管理の実施	P9
	金沢以東区間と同様、インフラ長寿命化計画を策定し、予防保全の考え方に基づいて、保守管理を実施する。	
・電気料金が値上げされるが、計画では物価の高騰を見込んでいるのか	収支見込	P11
	物価上昇率は過去10年間の平均値を見込んでいる。	

○今後の参考とし、経営計画には記載しないもの

・無人化駅にJRの指定券自動券売機を設置できないか	J R 西日本からは、自社以外の駅には指定券自動券売機は設置しないと聞いている。J R 西日本に対し、インターネットで新幹線のきっぷ等を購入し、登録したICカードでそのまま乗車できる仕組みの周知等を求める。
・新幹線敦賀開業後も、サンダーバードを金沢駅まで延長運転し、松任駅にも停車してはどうか	関西・中京方面からの在来線特急については、敦賀駅止まりとなるため、J R 西日本に対し、敦賀駅での乗換利便性の確保を求めるとともに、I R いしかわ鉄道においても、県内駅での新幹線と在来線の乗り継ぎ利便性に配慮する。
・旅客運賃だけでなく、払戻手数料等も経費に見合った水準に設定し、収入増を図るべき	J R を含む他社の水準なども参考に、適正な水準の設定に努める。
・福井県の並行在来線経営計画を参考に、取り入れるべき点は積極的に取り入れることを望む	計画案の作成にあたり、他社の計画も参考としており、今後の運営にあたっては、随時、他社の取り組みを収集し、参考とする。

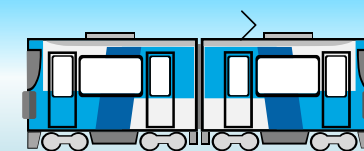


IRいしかわ鉄道が将来にわたり、安定的な運行と経営を確保していくためには、多くの方々にご利用いただくことが重要



地域が一体となって利用促進に取り組んでいくため
IRいしかわ鉄道利用促進協議会（仮称）を設立





2022年（令和4年）

本日 いしかわ並行在来線金沢以西延伸対策検討会
（経営計画の審議・決定）

2023年（令和5年）

1月頃 鉄道事業再構築実施計画の認定申請

春頃 鉄道事業再構築実施計画の認定⇒鉄道事業許可の取得
I R いしかわ鉄道利用促進協議会（仮称）の開催

夏頃 増資

12月頃 ダイヤ、運賃の公表

2024年（令和6年）

春 金沢以西延伸開業

